

授業科目区分		科目名		単 位	科目コード	開講時期	履 修 条 件		
修学基礎教育課程 修学基礎科目 修学基礎		修学基礎 Basic Style for Study II		1	0002-01	1期(前学期)	修学規程第5条別表第2を参照		
担当教員名		研究室	内線電話番号	電子メールID			オフィスアワー		
授 業 科 目 の 学 習 教 育 目 標									
キーワード		学習教育目標							
1	KITポートフォリオ	金沢工業大学の学生として求められる、学習や生活に取り組む態度と方法を体験することにより、自己管理能力と日本語表現力の重要性を認識し、自己実現に向かって、積極的に取り組むことができる。 本学が推進するKITポートフォリオシステムを活用し、修学・生活スタイルの改善を実行するための基礎的な習慣を身につけることができる。							
2	自学自習								
3	日本語表現力								
4	プレゼンテーション								
5	キャリアデザイン								
授業の概要および学習上の助言									
<p>1. 毎日「1週間の行動履歴」を記録し、学期末に「前学期の達成度自己評価」を作成して、KITポートフォリオ（Web上）に入力することにより、自己管理能力を身につける。</p> <p>2. 進路部長講話・カウンセリングセンター講話を受けたり、キャリアデザインシートを記入することによって、自己を振り返り、今後の学習目標と自学自習の確立の重要性を再認識し、修学意欲を高める。</p> <p>3. プレゼンテーションの基本技術を学習し、正しい日本語表現力と発表態度を身につける。</p> <p>4. 後学期の履修計画を立案する。</p> <p>5. 担当教員独自の多様な自由講義演習を実施する。</p> <p>出席・提出物の締切を守ることは特に厳しく評価する。 科目のホームページを頻繁に見ること。http://edu1.kanazawa-it.ac.jp/shugaku/</p>									
【教科書および参考書・リザーブブック】									
教科書：修学基礎2009[金沢工業大学]、修学基礎ワークシート[金沢工業大学]									
参考書：指定なし									
リザーブブック：指定なし									
履修に必要な予備知識や技能									
<p>1. 「KIT IDEALS」を理解し実践する意志</p> <p>2. 「学生宣言」を理解し実践する意志</p> <p>3. 金沢工業大学「人間力」を身に付ける意志</p> <p>4. 日本語表現力</p> <p>5. レポートの書式設定</p>									
学科教育目標 (記号表記)		学生が達成すべき行動目標							
A,B		「1週間の行動履歴」の作成を通して自己管理能力を高め、次学期での対応を文章で報告することができる。							
A,B		講話の内容を整理し、それに対する自己の見解を文章で作成することができる。							
A		今までの自己を振り返り、今後の学習目標を明確にし文書で説明することができる。							
A		グループ討議での意見をまとめ、グループで協力し発表準備を行い、発表することができる。							
A,B		規則正しい生活を行い、授業には欠かさず出席し、提出物の締切を守るなど、積極的に学ぶ姿勢を確立できる。							
A,B		本科目における「学生の達成すべき行動目標」の達成度についてキャリアデザインと対比し自己評価できる。							
達 成 度 評 価									
評価方法		試 験	クイズ 小テスト	レポート	成果発表 (口頭・実技)	作 品	ポートフォリオ	その他	合 計
指標と評価割合									
総合評価割合		0	0	45	5	0	34	16	100
総合力 指標	知識を取り込む力	0	0	20	0	0	0	0	20
	思考・推論・創造する力	0	0	20	0	0	0	0	20
	コラボレーションとリーダーシップ	0	0	5	3	0	0	0	8
	発表・表現・伝達する力	0	0	0	2	0	0	0	2
	学習に取り組む姿勢・意欲	0	0	0	0	0	34	16	50

総合力指標で示す数値内訳は、授業運営上のおおよその目安を示したものです。

評価の要点

評価方法	行動目標	評価の実施方法と注意点
試験		
クイズ 小テスト		
レポート	レ レ レ レ	課題 「進路部長講話聴講ノート」 7点 課題 「キャリアデザインシート」 8点 (2点×4) 課題 「小論文B (800~1000文字)」 10点 課題 「学習シート」 3点 課題 「後学期の履修計画書」 2点 課題 「学習シート」 3点 課題 「小論文Aの校正原稿」 2点 課題 「カウンセリングセンター講話聴講レポート」 5点 課題 「グループ討議メモ用紙」 5点
成果発表 (口頭・実技)	レ	課題 「プレゼンテーションの成果」 5点
作品		
ポートフォリオ	レ レ	「1週間の行動履歴」 3点×8回 教室での授業毎に提出 課題 「前学期の達成度自己評価」 10点
その他	レ	定刻出席 2点×8回 遅刻1点減点(10分まで) 多目的ホールの講義での遅刻者・欠席者は後日ビデオを視聴する

具体的な達成の目安

理想的な達成レベルの目安	標準的な達成レベルの目安
「1週間の行動履歴」を自省することによって、次週への目標を明確に記すことができる。 講話を聴きながら要点を整理し、後に自分の意見と照らしあわせながら講話の内容をまとめることができる。 自己を振り返り成長過程の分析に沿って、今後の目標や修学意欲を明確に記すことができる。 自分の意見を他者の意見と対比させながら明確に述べ、まとめて記すことができる。 授業に欠かさず出席し、提出物の期限を守るなど、学習に対する積極的な態度が身に付いている。 本科目における「学生が達成すべき行動目標」の達成度をキャリアデザインと対比した自己評価を明確に記すことができる。	「1週間の行動履歴」を記録することができる。 講話の内容を箇条書きでまとめることができる。 自己を振り返り、今後の目標を記すことができる。 他者の意見を聞いてまとめることができる。 授業に出席し、提出物の期限を守るなどの学習態度が身に付いている。 本科目における学生が達成すべき行動目標」の達成度を自己評価し、記すことができる。

CLIP学習プロセスについて

一般に、授業あるいは課外での学習では：「知識などを取り込む」「知識などをいろいろな角度から、場合によってはチーム活動として、考え、推論し、創造する」「修得した内容を表現、発表、伝達する」「総合的に評価を受ける、Good Work!」：のようなプロセス（一部あるいは全体）を繰り返し行いながら、応用力のある知識やスキルを身につけていくことが重要です。このような学習プロセスを大事に行ってください。

回数 日付	学習内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	時間(分)
1・2 回 / /	進路部長講話(外崎 明教授) 「キャリアデザインの契機(自己の将来目標)」(仮題)をメモをとりながら聴講し、講話後に要点をまとめることによって、自己を分析し今後の学習目標を定め、修学意欲を高める。 【持参物】 修学基礎2009・修学基礎ワークシート・キャンパスノート	多目的ホールにおいて講話を聴講し、メモをとる。 遅刻者の入場は認めず、欠席者とともに後日のビデオ視聴とする。 【提出物】 課題 進路部長講話聴講ノート 1週間の行動履歴	課題 「学習シート」：修学基礎2009の「キャリアデザインについて」の項を読み理解した点や重要な点を予習欄にまとめる 1週間の行動履歴を作成する。	60 30
3・4 回 / /	ポートフォリオweb入力の方法 「1週間の行動履歴」「前学期の達成度自己評価」「1年次の達成度自己評価ポートフォリオレポート」「キャリアポートフォリオ」のweb入力の方法を理解し、今後の自学自習につなげる。また、キャリアポートフォリオの意義を学習し、「キャリアデザインシート」を作成する。 【持参物】 修学基礎2009・修学基礎ワークシート・1週間の行動履歴ファイル・ノートパソコン・ランゲル	指定教室での講義・演習 【提出物】 課題 「学習シート」 1週間の行動履歴	課題 「キャリアデザインシート」を作成する 課題 「小論文Aの校正原稿」：本日返却された小論文A(ライティングセンターの添削)を参考にし、書き直す。 課題 「小論文B(800~1000文字)」をワード機能を使って作成し、2部提出すること。様式は修学アドバイザーの指示に従うこと。小論文には参考資料(図書・新聞記事など)を引用し明示すること。小論文Aの添削で指摘されたことを考慮して作成すること。7回目の授業にて提出。 1週間の行動履歴を作成する	60 60 360 30
5・6 回 / /	カウンセリングセンター講話(塩谷 亨教授) 「充実した大学生活を送るために(心理的側面より)」(仮題)をメモをとりながら聴講し、講話後に要点をまとめることによって、自己の修学姿勢を見直し今後の修学意欲を高める。 【持参物】 修学基礎2009・修学基礎ワークシート・キャンパスノート・KIT学生心得	多目的ホールにて講話を聴講しメモをとる。 講話後、指定教室にて講話の要点をまとめる。 遅刻者の入場は認めず、欠席者とともに後日のビデオ視聴とする。 【提出物】 課題 「キャリアデザインシート」 課題 「小論文A校正原稿」 課題 「カウンセリングセンター講話聴講レポート」 1週間の行動履歴	課題 「学習シート」：修学基礎2009の「プレゼンテーションの基本技術」の項を読み理解した点や重要な点を予習欄にまとめる 1週間の行動履歴を作成する	60 30
7・8 回 / /	プレゼンテーションの基本技術 プレゼンテーションの方法について学習する。 指定された題材についてグループ討議を行い、グループの意見としてまとめ、次回のプレゼンテーションに備える。 【持参物】 修学基礎2009・修学基礎ワークシート・キャンパスノート・KIT学生心得	指定教室での講義・演習 【提出物】 課題 「学習シート」 1週間の行動履歴	課題 「グループ討議メモ用紙」を作成する 課外のグループ活動としてプレゼンテーションの準備を行う 1週間の行動履歴	60 120 30
9・10 回 / /	プレゼンテーションの実際 4回目の授業と課外グループ活動で検討し、準備した事項について発表し、発表の方法について学習する。また、他のグループの意見を検討する。 プレゼンテーションの基本技術を生かした発表を心がける。 発表された意見、その意見にいたった背景をメモし、自己の意見との類似点や相違点をまとめる。 【持参物】 修学基礎2009・修学基礎ワークシート・キャンパスノート・KIT学生心得・ノートパソコン(発表のため)	指定教室での講義・演習 発表は質疑応答を含めて1グループ8分、パワーポイントを使用すること。 時間の節約のために、次の発表者グループは準備しておくこと。 【提出物】 課題 「グループ討議メモ用紙」 1週間の行動履歴	1週間の行動履歴を作成する	30
11・12 回 / /	修学アドバイザーによる自由講義・演習 【持参物】 修学アドバイザーの指示するもの	指定教室での講義・演習 【提出物】 1週間の行動履歴	1週間の行動履歴を作成する	30
13・14 回 / /	後学期の履修計画の作成 キャンパスノート「4.APPLICATION」により履修制限、進級条件、卒業条件などについて理解する。 課題 「後学期の履修計画書」を作成し、履修登録に	指定教室での講義・演習 【提出物】 課題 「後学期の履修計画	課題 「前学期の達成度自己評価」を作成しプリントアウト後、修学アドバイザーの指定する日時・場所に提出する	60

授業明細表

回数 日付	学習内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	時間(分)
	備える。 【持参物】 修学基礎2009・修学基礎ワークシート・キャンパスノート・カリキュラム 「レポートブック・規則集	書」 課題 「小論文B(800~1 000文字)」 1週間の行動履歴	web上にてアンケートの回答を 行う 1週間の行動履歴を作成する	30 30
15・ 16回 / /	自己点検授業 出席と課題の提出状況を確認し、各種課題の返却を受け る。 夏期休暇中の注意事項、夏期休暇中の補講・後学期の 日程を確認する。 【持参物】 修学基礎2009・キャンパスノート・KIT学生心得	指定教室での講義・演習 【提出物】 1週間の行動履歴	小論文コンテストの応募論文の 草稿(2000~3000文字)をワード を使って作成する。(テーマ・フ ォーマットなどの詳細は修学相談 室のHPを参照) この課題の評価は、修学基礎 で 行う。 1週間の行動履歴を手書きで記 載している場合は、後学期オリ エンテーションまでにweb入力す る。また、修学アドバイザーから のコメントをweb入力していない場 合は、後学期オリエンテーショ ンまでに行う。	360